

令和 7 年 9 月

獣医学・畜産学・応用動物科学同窓会  
東京大学優駿会会員 各位

東京大学優駿会  
会長 堀本 泰介

## 同窓会開催のご案内

初秋の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年度も優駿会の時期になってまいりましたので、そのご案内を申し上げるべく、本状を差し上げている次第です。季節は「天高く馬肥ゆる秋」と申しますが、今年は 9 月に入ってもなお厳しい残暑が続き、馬も夏負けてしまいそうな日々です。それでも、開催時期には、さすがに爽やかな秋風が吹いている頃かと思います。今年度も昨年度と同様に、対面と ZOOM により開催いたします。また、簡単ではありますが、会場横での懇親会も計画しております。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

内容につきましては下記にあります通り、まず第一部として総会を実施し、獣医学専攻、応用動物科学専攻、附属施設の各専攻長・施設長から現状を報告していただき、当会の会計状況を報告させていただきます。引き続いて、第二部としてヤンソン賞講演会を企画いたしております。平成 25 年に創設されたヤンソン賞は、「海外で活躍する同窓生、社会で活躍する女性同窓生、東大内で活躍する教員や研究員、学部講師など」を推薦・選出して講演会を開催することを目的に設置されました。

今年度のヤンソン賞講演会では、国立感染症研究所・ウイルス第 1 部第 1 室の室長としてご活躍されている下島昌幸先生、国立医薬品食品衛生研究の食品衛生管理部で部長としてご活躍されている上間匡先生をお招きし、ウイルス関係の講演をお願いしております。

それでは秋の東大農学部構内で皆様とお会いできることを楽しみにしております。

## 記

日時:令和7年11月29日(土) 14時から18時頃

場所:東京大学農学部フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール

およびZoomによるオンライン開催のハイブリッド

同窓会参加費:無料

懇親会参加費:3,000円(昭和48年以前にご卒業の会員およびそのご家族は無料)

同封の振込用紙にて参加費をお振みください

当日、受付でのお支払いも可能です(飛び入り参加も可能)

同窓会(対面ないしオンライン)、および懇親会 事前参加登録フォームはこちら



参加登録フォーム(<https://forms.gle/Y4Bde6MX57TC8yrAA>)

上記の参加フォームよりご登録ください。

また、上記参加登録フォームへは優駿会ホームページからもリンクしています。

優駿会ホームページ:<http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/dosokai/index2.html>

セキュリティーのため、優駿会名簿にお名前がない場合は、登録いただいたメールアドレスに確認のご連絡をさせていただく場合があります。

### 14:00-14:30 優駿会総会

- ① 獣医学専攻・応用動物科学専攻・附属施設の現状報告
- ② 会計報告
- ③ その他

### 14:25-14:30 会長挨拶

### 14:30-16:00 ヤンソン賞授賞式・受賞記念講演

14:30-15:05 ① 下島昌幸 (国立感染症研究所)

15:05-15:40 ② 上間匡 (国立医薬品食品衛生研究)

15:40-15:50 記念撮影、閉会



# 優駿会同窓会会報

## (1) 令和6年度(2024年度)優駿会同窓会開催報告

令和6年11月9日(土)、優駿会同窓会が東京大学農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホールおよび Web 会議サービス「Zoom」を通じたハイブリッド形式にて開催された。本年度は、優駿会総会の後、ヤンソン賞受賞者2名による講演を企画した(当日現地参加者 30 名超+オンライン事前参加登録者 22 名)。



## 優駿会総会

### ① 獣医学・応用動物科学専攻の現状報告

内田和幸獣医学専攻長および後藤康之応用動物科学専攻長から、それぞれ獣医学専攻、応用動物科学専攻の現況について報告があった。

さらに、武内ゆかり附属動物医療センター長および桑原正貴附属牧場長から、それぞれ附属動物医療センター、附属牧場の現状について報告があった。



### ② 会計報告

関澤幹事から令和5年度の収支決算報告ならびに令和6年度の中間報告が行われた。

## ヤンソン賞受賞記念講演会

本年度は、京都大学医生物学研究所 RNA ウィルス分野 准教授としてご活躍されている牧野晶子先生、及びベイラー医科大学分子人獣遺伝学分野 准教授としてご活躍されている山本慎也先生の2名の先生方がヤンソン賞を受賞し、ご講演いただいた。

### 受賞記念講演① 牧野晶子（京都大学）

#### 『RNA ウィルスと宿主細胞の相互作用に関する研究』

本発表ではウィルス感染症の理解を深めることで、感染制御の新たな手段の開発に貢献することを目指し、RNA ウィルスと宿主細胞の相互作用を通じた宿主域、病原性、そして宿主因子のメカニズム解明について説明する。カリシウイルス、ボルナウイルス、コロナウイルスを中心に、受容体の同定や非自己認識の回避戦略、ウイルス感染症の治療標的となる宿主因子の発見などに関してご講演いただいた。



### 受賞記念講演② 山本慎也（ベイラー医科大学）

#### 『ショウジョウバエを用いた医学研究・獣医学分野への応用の可能性』

ショウジョウバエの遺伝子に変異を起こすことで、遺伝子の機能を行動や表現型から網羅的に明らかにし、ヒトゲノムとの相関性を利用してことで、ヒト希少疾患との関連性等を明らかにしてきた。現在は、リバースジェネティクス法を用いて、ヒトあるいは動物の病態モデルとして貢献できるよう可能性についてもご紹介いただいた。



(2)令和6年度優駿会同窓会決算報告書について

堀正敏先生(獣医薬理)による会計監査が令和7年4月7日に行われた。

令和6年度優駿会同窓会決算報告書

収入	前年度繰越金	2,559,580
	同窓会名簿購入申込金	41,000
	同窓会参加費	66,000
	会費	295,700
	銀行利息	145
	合計	¥2,962,425

支出	印刷費(会報・封筒)	243,540
	印刷費(名簿)	430,760
	事務費・通信費	107,597
	謝金・給与	140,000
	旅費	0
	懇親会・会場費等	125,700
	その他(会費返金)	0
	合計	¥1,047,597

収支決算	次年度繰越金	¥1,914,828
------	--------	------------

※切手残高  
¥14,250

上記の通り決算いたしました。

2025/4/7

優駿会事務局 関澤 信一



監査報告書

令和6年度 優駿会の会計監査の結果、上記の通り相違ないことを報告いたします。

2025/4/7

会計監査 堀 正敏



## =編集後記=

まずは、本会報の作成や事務局作業にあたり、多大なるご尽力をいただいた前幹事・関澤信一先生、Web担当の松脇貴志先生、そして私たちの研究室の堀本泰介先生、関根涉先生、ならびに研究室員の皆様に心より感謝申し上げます。お忙しい中、資料の準備や事務作業、さらには細やかな確認にまで多くの時間を割いてくださり、そのおかげで今回も無事に刊行にこぎつけることができました。このようなご支援の積み重ねが、優駿会という組織を支え続けているのだと改めて実感いたします。本当にありがとうございました。

さて、原稿を書いている今は、連日猛暑のニュースばかりが耳に飛び込んでまいります。今年は例年にも増して暑さが厳しく、研究や仕事に集中するのも一苦労という方多かったのではないでしょうか。同窓会が開催される11月末には、さすがに気候も落ち着き、木々の葉も色づいている頃かと思います。暑さからようやく解放され、少し冷たい空気を感じながら、懐かしいキャンパスを散策できるのはまた格別の趣があるはずです。

その一方で、同窓会の運営に携わる立場として、正直に申し上げますと、毎年の参加者の少なさには心配しております。特に卒業後10年以内の若い世代の出席が極端に少なく、そもそも連絡先をいただけない場合も多くあります。社会に出て仕事や家庭で忙しくなると、わざわざ母校に足を運ぶ機会は減るのかもしれませんし、同窓会そのものが「自分に関係あるもの」と感じられないのかもしれません。しかしながら、縦のつながりを通じて得られる知識や経験、世代を超えた交流の楽しさは、若い世代にこそ味わっていただきたいものです。今のままでは、同窓会が年々先細りになってしまいのではないか、と危機感を抱いております。どうすれば若い方に魅力を感じもらえるのか、何か良い知恵をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひお聞かせください。

社会はますますデジタル化が進み、SNSやオンラインのつながりが当たり前の時代になりました。その中で、同窓会という場にどのような役割を持たせていくか、改めて考える時期に来ているように感じます。単に懐かしさを共有するだけでなく、世代を超えて互いに刺激を受け、若い人にとっては新しい扉を開くきっかけとなる場にできれば、それは大きな意味を持つはずです。

キャンパスの木々を眺めながら旧友と再会し、研究室の思い出話に花を咲かせ、そして先輩後輩の新しい縁が広がっていく——そんな同窓会でありたいと願っています。どうかお時間やご都合の許す方は、ぜひ対面での同窓会、そしてその後のささやかな懇親会に足を運んでいただければと思います。

皆様と笑顔でお会いできる日を、心より楽しみにしております。末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



村上 晋(獣医微生物)

## 事務局からのご案内

### ○令和7年度オンライン同窓会の参加登録方法について(詳細)

1. 以下の URL ないし QR コードから、参加登録フォームへアクセスして下さい。  
→参加登録フォーム URL:<https://forms.gle/Y4Bde6MX57TC8yrAA>



→優駿会ホームページにもリンクを掲載しております

<http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/dosokai/index2.html>

2. 参加登録フォームにて、登録情報を記入し、参加登録をして下さい。

#### 【同窓会、懇親会とも対面で参加される方】

参加登録フォームに参加登録いただき、懇親会参加費については同封の  
払込取扱票にて、事前にお支払いください。懇親会参加費は 3,000 円です。  
(昭和 49 年以前にご卒業の会員およびそのご家族は無料)  
払込取扱票でのお支払いが困難な場合は、下記口座宛にお振込みください。

当座預金口座記号番号:0180-3-170879(170879 は右詰で記入)

加入者名:東京大学優駿会(同窓会)

当日、受付でのお支払いも可能です(飛び入り参加も可能)

#### 【同窓会のみ、対面で参加される方】

参加登録フォームにご登録ください。

同窓会のみと事前登録された方も、当日、懇親会に飛び入り参加も可能です。  
その場合には、当日、受付でのお支払いをお願い致します。

#### 【同窓会のみ、オンラインで参加される方】

参加登録フォームにご登録いただき、さらに同フォーム内のリンクから、Zoom登録もお願い致します。

事務局で確認後、登録いただいたメールアドレスにオンライン参加用のメールを送ります。(セキュリティーのため、優駿会名簿にお名前がない場合には、確認の連絡をさせていただく場合がございます。)

参加用メール内の「ここをクリックして参加」をクリックして参加してください。

### ○会費納入のお願い

分割支払い会員の皆様には、会費納入をお願いいたします。会費のお支払総額が3万円に達した段階で終身会員となります。同封の払込取扱票に、これまでの会費お支払額の総額を記載しておりますのでご確認ください。

### ○優駿会名簿について

優駿会名簿につきましては、今年度発行の2024年8月版が最新版となります。ご購入を希望される会員様は同封の払込取扱票をご利用ください。

問い合わせ先: 優駿会幹事 村上 晋 (獣医微生物学研究室 准教授)

(TEL:03-5841-5398; E-mail: shin-murakami@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)

優駿会 HP: <http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/dosokai/index2.html>

Facebook: <https://www.facebook.com/yushunkai>